



# おづみんの年賀状撮影会に 来てくれてありがとう！

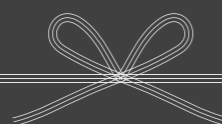
「おづみんの年賀状撮影会」を、昨年11月16日にテクスピア大阪、同22日に市役所1階ロビーで開催しました。両日とも多くの皆さんが写真撮影に訪れました。ここでは、市役所での撮影風景の一部をご紹介します。



本物のボーダーカラーも来てくれました！ななまのお友だちかな？



HAPPY NEW YEAR



すてきな **ひつじ** 年 になりますように！



## 「市民にとっての安心・安全のまちづくり」に取り組みます

新年明けましておめでとうございます。皆様方にはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は市政運営にわたり、格別のご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、今年の干支は泉大津市のシンボルであります未（ひつじ）です。未は群れをなして行動するので、家族の安泰や平和をもたらす縁起物とされており、本市においても「おづみん」が皆様に愛されているところ。泉大津市自体も、皆様に愛され「誰もが住み続けたいまち」をめざし、市民のために一生懸命様々な諸施策を展開していきます。

昨年は、WHO世界保健機構が推奨しますセーフコミュニティの活動を宣言しました。セーフコミュニティとは、事故や犯罪、災害など市民の身近な安全安心の問題を、市民と行政、関係機関が一体となって対策などを考え実行していくものです。2年間での認証に向けまして、世界基準の安全なまちづくりを市民の皆様と一緒に取り組んでいきたいと考えています。

また、我が国は急速な少子高齢化が進行しており、これからのまちづくりは、これが1つのキーワードです。「子育て支援」に有効な施策を展開し、子どもを産み育てるのに適した環境を整え、高齢者には安心して住んでいただける、住み続けたいまちづくりに全力で取り組んでまいります。

今後も、常に市民目線にたち、市勢の発展のための諸施策を展開できるように、しっかりと舵を取ってまいりますので、皆様のお力添えを引き続きお願い申し上げます。

本年が皆様にとって幸多き素晴らしい年となりますよう心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

泉大津市長 伊藤 晴彦

## 「議会の一層の活性化と開かれた議会の実現」に取り組みます

新年明けましておめでとうございます。市民の皆様には、健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、我が国は今、かつて経験したことのない少子高齢社会を迎えており、人口の減少問題が自治体におきましても大きなテーマになっています。世界の流れが大量生産・大量消費の「グローバル社会」から小規模であっても消費者のニーズに瞬時に反映させる「地域分散ネットワーク社会＝ローカル社会」に転換されようとしています。食と農業、エネルギー、医療・介護など地域の社会福祉を基礎に経済成長をさせることが求められています。

このような情勢において、私たち市議会は市民の皆様とともに、議会の一層の活性化と、開かれた議会の実現に取り組んでいく必要があると考え、昨年、議会基本条例を制定いたしました。

今後は、三元代表制の役割と議会の機能向上をはかり、市民にわかりやすい議会の実現に取り組むとともに、地域社会が元気になるよう誠心誠意努力してまいります所存であります。

今後とも市議会に対し、変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様にとりまして幸せな一年でありますよう心からご祈念申し上げます。新年のごあいさつといたします。

泉大津市議会



泉大津大橋から望む初日の出

連載

第6回

本市は国際認証制度であるセーフコミュニティ認証の取得を目指しています。

セーフコミュニティいずみおおつ

セーフコミュニティが動き始めました！

6つの分野別対策委員会がいよいよスタート



合同会議の様子



JISC 白石代表理事による講演の様子

**多くの皆さんが参加し、分野別対策委員会合同会議を開催**

11月18日に、本市セーフコミュニティで取り組む6つの分野、「交通安全」、「子どもの安全」、「高齢者の安全」、「自殺予防」、「犯罪防止」、「災害安全」の対策委員会の初顔合わせとなる「第1回泉大津市セーフコミュニティ分野別対策委員会合同会議」が開催されました。

福祉や教育、自治関係などの地域で活動している団体や医療・行政機関など幅広い分野から、当日は80人を超える多くの委員や各対策委員会事務局など

の皆さんに出席いただき、活気ある初会議となりました。

会議では、6月に行った活動開始宣言からの動きや地域診断の概況など本市セーフコミュニティの取り組み、設置までのプロセスや今後のスケジュールなど活動を開始する分野別対策委員会、先に決定したイメージソングについて説明しました。

講演

「対策委員会は何をするのか」

また、本市の活動にご支援をいただいている日本セーフコミュニティ推進機構（JISC）

の白石陽子代表理事より、先進自治体の事例も交え、「対策委員会は何をするのか」など、その役割を中心にセーフコミュニティ活動について講演いただき、今後の活動に生かすべく理解を深めました。

**今後、各対策委員会としての重点課題を考えていきます**

次に、対策委員会ごとに分かれて、各委員が顔を合わせ、和やかな雰囲気の中、自己紹介も行われました。

当面は、それぞれの分野で各自の取り組みや課題、本市における現状を把握することを目的に、経験からの主観的な課題や統計データからの客観的な課題、これまでに行われている安全・安心に関する取り組みについて、ワークショップを通じて共有し、各対策委員会としての重点課題を考えていきます。

対策委員会がスタートしたことにより、推進母体である推進協議会をはじめとする本市のすべてのセーフコミュニティ組織が動き始めました。

問合 危機管理課（市役所4階）

意識の高い皆さんの泉大津らしい取組に期待です

セーフコミュニティは、横文字（英語）なので、私たちの生活からは遠いように思われがちですが、実は市民一人ひとりが主体の生活に密着した取り組みです。今ある取り組みを効果的・効率的に活用し、より安全なまちづくりを進めるためには、まずは地域診断から始めます。泉大津市は、さまざまな取り組みが展開されていますし、市民の代表となる対策委員会の皆さんもまちづくりに高い関心をお持ちです。これからの泉大津市らしい取り組みが楽しみです。

JISC 代表理事  
白石陽子氏のコメント



写真／10月29日に春日町自治会館で行われたタウンミーティングの様子



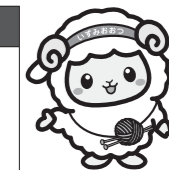
1月・2月に追加開催決定！

市長とのタウンミーティング

市民とともに住みよいまちづくりを進めるため、市民の皆さんと市長などが直接意見交換するタウンミーティングを毎年開催しています。今年度は、昨年の10～11月に5回開催しました。今回、参加された市民の皆さんからのご要望などにより、第2弾として3回追加開催します。 問合 秘書広報課（市役所4階）

■タウンミーティング 追加開催日程

日程	場所	住所	時間
1月29日(木)	東豊中自治会館	東豊中町 3-5-7	午後7時15分～
2月3日(火)	条東長寿園	森町 2-16-3	
2月10日(火)	旭長寿園	旭町 22-6-6	



テーマは前回と同様に「セーフコミュニティ」「市立病院の現状」「公共施設適正配置」ですので、ぜひご参加ください。市内在住、在勤の人であればどなたでも参加いただけます。市からは、市長と市幹部職員が出席します。事前申し込みの必要はありません。直接会場にお越しください。

今回は、これまでに5回開催したタウンミーティングのなかから、参加した皆さんからいただいたご質問について、その回答の一部をご紹介します。

**問** 前年のタウンミーティングでは、市立病院は赤字との説明がありました。今回の説明では、平成25年度は黒字になったと言いますが、どれだけ黒字になったのか。また、どういう対策をしたのかを教えてください。

**答** 平成25年度の決算は、1億4500万円の黒字となりました。医療収益については、前年の赤字から、2億9800万円改善しました。

対策としては、市立病院は平成25年10月から地方公営企業法全部適用企業となり、病院で事業管理者を設置し、事業管理者を中心に職員が同じ考え方をもち、より市民の皆さんのため、患者さんのために医療を行うことが、病院の収益の改善にもつながると考え、医療を行いました。

収益面では、ナスバ病棟（16床）をつくったことが一番大きいと考えます。これは、交通事

故の一定の条件の患者さんを受け入れるもので、全国に7病院しかなく、府内で初めてつくりました。国交省から委託を受け、たもので、補助金も入ってきます。今まで空いていた病床16床が常時満床になり、その額だけで約1億3000万円となりました。

**問** 10月の台風第19号の際、避難所開設の放送があったが、若宮町周辺では音が反響して聞き取りにくかった。あれでは、お年寄りがとっさに行動できません。まして、その周辺は海抜4メートル程度しかなく、一番災害が起きやすいところです。鮮明に放送が聞こえるよう、一度確認してほしい。

**答** 避難所開設の放送後、同様に「放送内容が聞き取りにくい」、「音が反響している」など、数件の連絡をいただきました。原因については、現在検証しているところですが、11月末にテスト放送を行い、少しでも聞こえやすい放送を目指し、改善を図ってまいります。

**問** 南公民館のクラブ協議会に

属していて、そこでアンケート調査を行っています。利用者には高齢者も多く、アンケートでは「エレベーターをつけてほしい」「2階に大講堂があり運動したときによく響く」とあり、市へ伝えてほしいとの要望がありました。

**答** 現在、総務課で公共施設全体についての考え方を取りまとめています。ご要望の南・北公民館は施設が古く、ご不便をおかけしていることは十分承知しています。しかし、南・北公民館は、構造的にエレベーターの設置は難しいと考えています。今後は誰もが利用しやすく、誰もが集える公共施設を目指し、検討し取り組んでまいります。

**問** ごみ袋の件ですが、現在2人家族なので、15リットルは大きすぎる。小さいものを作ることを考えているのでしょうか。

**答** 市民の皆さんから、小さい袋を作ってほしいとのご要望は聞いています。現在、検討しているところで、近い将来要望に応えていきたいと考えています。なお、大きさは、7.5リットルくらいを考えています。

※7.5リットルのごみ袋については、平成27年10月に向け、作成しています。

## 市立病院からのお知らせ

Hospital News



### わたしたちと一緒に働きませんか！ 職員を募集します

#### ■正職員募集！

##### ●社会福祉士（採用予定 1 人程度）

**受験資格** 社会福祉士の資格をお持ちの人、または平成 27 年 4 月までに取得見込みの人

**採用予定日** 4 月 1 日

##### ●臨床工学技士（採用予定 1 人程度）

**受験資格** 臨床工学技士の資格をお持ちの人、または平成 27 年 4 月までに取得見込みの人

**採用予定日** 4 月 1 日

##### ●臨床検査技師（採用予定 1 人程度）

**受験資格** 臨床検査技師の資格をお持ちの人、または平成 27 年 4 月までに取得見込みの人

**採用予定日** 4 月 1 日

#### ●共通事項

**申込締切** 1 月 23 日(金)

**勤務地** 市立病院

**申込方法** 市立病院総務課で交付する職員採用試験申込書、資格免許証の写しなどを市立病院総務課へ提出。詳細は試験

要領で確認（市立病院ホームページへ掲載）

**問合** 市立病院総務課（☎32・5622）

なお、本募集に係る採用者は、市立病院での勤務となります。

#### ■臨時職員募集！

##### ●放射線技師（産休・育休代替）

**受験資格** 診療放射線技師の資格をお持ちの人

**採用予定日** 4 月 1 日

**勤務地** 市立病院

**申込方法** 履歴書、資格免許証の写しなどを市立病院総務課へ提出。詳細は市立病院ホームページで確認してください

**問合** 市立病院総務課（☎32・5622）

また、助産師・看護師（正職員、嘱託職員、臨時職員）、看護助手（臨時職員）も募集しています。



QRコード



### がん相談支援室のご案内

市立病院では、がんに関する相談をがん相談員が、次の日時で受け付けています。

**日時** 月～金曜日の平日（午前 8 時 45 分～午後 5 時）

**場所** 地域医療連携室（1 階東側玄関横）

なお、がん相談員が対応しますので、ご来院の際は事前に電話でご連絡ください。相談可能な日時をあらかじめ調整します。

**問合** 市立病院地域医療連携室（☎32・5622）



### 小児科の当日一般診察インターネット予約が始まる。

市立病院小児科では、より便利にご利用いただくために、従来の当日電話予約に加え、インターネットによる当日一般診察予約を開始しました。急な発熱や発病の多いお子さんの診察にぜひご利用ください。

なお、予約システムを利用するには、ホームページサイト（小児科インターネット予約サイト「e へるす」ht tps://www.eht.jp/）での事前登録が必要になります。また予約時には診察券番号が必要となります。

予約枠が埋まっている場合で診察を希望する人は、受付時間内に直接ご来院ください。その他詳しくは、市立病院ホームページをご覧ください。どうか、医事課までお問い合わせください。

**問合** 市立病院医事課（☎32・5622）



QRコード

内、2 階中央処置室横

**問合** 市立病院看護部広報委員会（代表・川上）（☎32・5622）



昨年の看護の日の様子



#### 市立病院 市民公開講座

## 検診でおなか安心！内視鏡で治療もらくらく！ 知ってトクする 消化器のはなし

市立病院では「知ってトクする消化器のはなし」と題して、次のとおり市民公開講座を開催します。ぜひ、お越しください。

**日時** 1 月 24 日(出) 午後 2 時開演（受付午後 1 時 30 分～）

**場所** テクスピア大阪 1 階小ホール

**入場料** 無料

**申込** 不要（先着 150 人）

**内容** 市立病院の消化器内科と外科・内視鏡外科の専門医師が講演 ①「新しい検診・人間ドックと消化器疾患」、②「大腸がん検診と内視鏡検査・治療」、③「内視鏡を使った手術」～からだにやさしい手術から、より正確な手術へ～、④「こまめできる内視鏡外科手術」

1 月 24 日 **土** テクスピア大阪にて



#### 最新の内視鏡を展示！！

今回の講演では、内視鏡メーカーの協力を得て、細くなった内視鏡ファイバーなど、進歩した検査機器の展示も併せて行う予定です。これらの機器により、ほとんど苦痛なく内視鏡検診を受けてもらえるようになっています。

#### 身近な専門病院

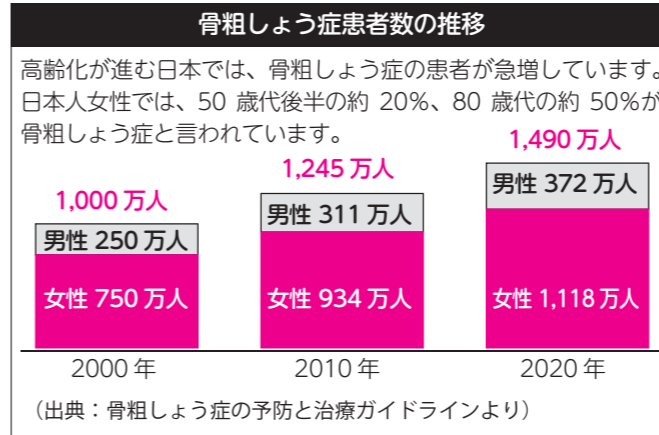
市立病院は、消化器内科、内視鏡外科において、内視鏡の専門医を多数擁する医療機関であり、特に、消化器系のがんに関する検診や治療の分野については当院が最も得意としていところすです。どうぞお気軽にご参加ください！

**問合** 市立病院地域医療連携室（☎32・5622）



#### 健康づくり・介護予防を始めましょう！

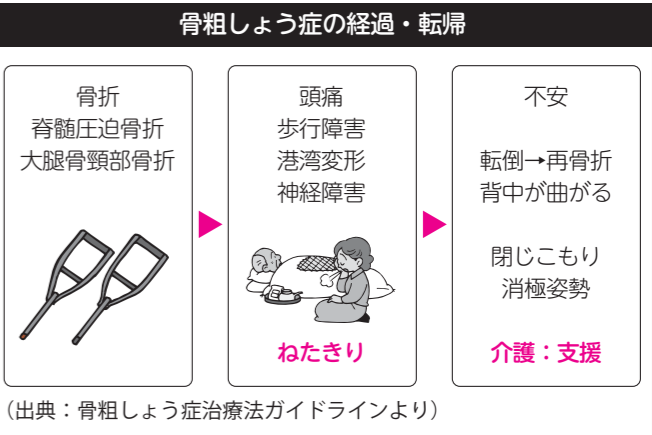
## 骨密度測定で骨粗しょう症を防ごう！



12 月から市立病院では、骨粗しょう症のリスクを図る骨密度測定検診を開始しました。骨粗しょう症は、閉経後の女性や高齢者に多く、日本では近年の急速な高齢化に伴い、患者数は約 1,300 万人と推定されています。

骨粗しょう症は、骨の強度が低くなって軽い衝撃でも骨折を起こしやすくなる病気です。骨粗しょう症自体による症状はほとんどありませんが、骨粗しょう症の人が骨折すると、背骨の変形や腰痛が起こったり、寝たきりの原因になることもあります。骨折やそれに伴うさまざまな障がいを防ぐため、早期発見・早期治療を始めることがとても大切な病気です。

市立病院の骨密度測定器の特徴は 2 種類の異なるエネルギーの X 線を当てる測定法で骨量を精度よく迅速に測定することが可能です。また結果説明では、市立病院の老年内科専



門医である三木隆巳名誉院長が診察を行います。三木名誉院長は、日本で初めて全身の骨密度を測定し、骨密度測定のきっかけを作った医師です。

検査日時は月・水・金曜日の午後 1 時 30 分～ 4 時 30 分で実施し、診察は毎週月曜日に行います。腰椎骨密度測定の費用は診察料を含め 2,000 円（税抜）です。より詳細な検査を希望する場合は大腿骨の密度測定を含めるとプラス 900 円（税抜）、画像診断（X 線）プラス 3,470 円（税抜）となります。高齢期は生活習慣病の予防だけでなく、運動器の機能向上、認知症予防といった生活機能の低下を未然に予防することが大切です。詳細は市立病院医事課へお問い合わせください。

**問合** 市立病院医事課（☎32・5622）